

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:令和6年 2月 28日

事業所名: なのはな

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・特性や活動内容で空間分けしています。	・概ね、適切と考えております。しかし個室が無い為、空間分けの対応が難しいと考えており、対策を検討中です。
	2	職員の配置数は適切であるか			○		・現在、人的余裕が無い状況です。引き続き、職員募集を継続して行っており安定した運営に努めてまいります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			・室内はバリアフリー対応になっていますが、トイレは車椅子の方は使いにくさがあると感じています。
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				・参画しております。会議や日々の打合せの中で確認しながら進めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				・頂いたご意見は参考にさせて頂き、業務改善などを図るようにしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				・毎年、事業所のホームページで公表いたしています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				・2023年4月 第三者評価を受け、ホームページに公表しています。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				・職員会議と抱きかかせるの実施、部署ごとでの実施を行なっています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				・本人、家族の意向を尊重した部分と課題となる部分とを分析して作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				・標準化したツールは使用していません。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				・係が立てた素案を基に職員で意見を出し合い、活動内容を作成しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・日頃、ご家族では対応が難しい経験ができるようにしています。	・マンネリ化しないように気をつけながら、季節の行事、時期も見えて楽しめる活動内容になるよう工夫をしているところです。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				・休日は、難しい個別外出などを取り入れたり、様々な体験ができるよう工夫して設定しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				・お子さんの特性や相性、その時の課題等にフォーカスした内容を作成しています。
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				・毎朝、打合せを行い、昨日からの振り返り・情報共有・業務内容の確認などを行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○			・シフトの関係で終了後に実施出来ないため、翌朝に行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・「私の思い」という項目で利用者の思いを汲み取り支援に反映させる取り組みを実施している。	・ふとした変化、強みの部分、本人の思いなどをなるべく細かく記録に残していけるようにしています。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				・日々、変化する子どもたちですので見直しの必要性は感じていますが基本は6ヶ月に1回のペースで実施しています。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○				・職員にもガイドラインの総則を理解してもらい、活動を計画して支援を行っています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				・基本的には児童発達管理責任者が参画しています。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				・ご家族や学校と連携を密にして情報共有を行い、適切な対応ができるように心掛けています。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		・現実的に受け入れが難しいため、実施しておりません。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○		・相談支援事業所との情報共有をできていますが、保育所などとのやり取りは行っていないため、情報共有が出来るよう検討していきます。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				・卒業までの間、ご家族には可能な限りの情報提供は行ってきましたが、移行先への情報提供は出来ていませんでした。必要なことなので検討していきます。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○		・連携が図れていませんが、今年度は研修に参加させていただきました。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		・機会を設けることが出来ていないため、交流はないです。どのような形で機会を持てるか検討していきます。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		・参加できていません。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				・連絡帳への記載、送り出し時に直接、お話をさせて頂き、情報共有と信頼関係の構築は十分にできていると考えています。
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		・現在、ペアレントトレーニングは行っていません。	
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				・ご契約の際に分かりやすく説明を行っております。以降も疑問があれば問合せしていただくようお願いしているところです。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				・ご相談頂いた時には真摯に向き合い、必要な助言と提案、支援を行っています。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				・R5年度は、法人内のグループホーム見学を行いました。好評の声も頂きました。移動の車中でもご家族同士で親睦を深めることができました。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				・大きな苦情はありませんでしたが、迅速かつ適切に対応する体制は整っています。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				・毎月、なのはな便りをご家族に配布しています。Instagramでも活動の様子等をお知らせしています。
	35 個人情報に十分注意しているか	○				・個人情報使用同意書に基づいて取り扱っています。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				・十分にできているとは言えませんが、必要な配慮は行っています。
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		・コロナ禍が明け、今後は少しずつ夏祭りなどの行事に地域住民を招待できるよう検討していきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				・玄関に掲示していますが、十分な周知までには至っていないと感じますので、周知できる機会を設けられるようにしていきます。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				・風水害、地震についてはほとんど取り組めていませんので実施できるよう努めてまいります。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				・毎月、職員会議の中で研修を実施しています。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				・職員間で協議した上で、その可能性がある型には個別支援計画に盛り込み、説明し同意を得ています。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○			・現在、指示書のある方はいらっしゃいませんがアレルギー対応はご家族からの情報を基に対応しています。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				・記録及び報告書は1～2日以内には情報の共有ができています。また毎月の職員会議の中で共通理解を図っています。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)